



まるやま

新潟市立丸山小学校

学校だより 9号

令和6年10月21日

みんなかがやく

自分力：みがこう！じぶん 関係力：ふかめよう！つながり 創造力：つくろう！あした

保護者とつながる 地域とつながる

校長 福原 清訓

後期がスタートしました。子どもたちは、気持ちを新たにして、学校での活動を始めています。後期は、子どもが中核となるイベント「丸モリフェスタ」や「若竹祭」があるので、子どもたちの一層の活躍がとても楽しみです。保護者・地域の皆様にもご覧いただける機会がありますので、是非、生き生きと活躍する子どもたちの姿をご覧ください。

【保護者とつながる】

前期最終の三者面談では、お忙しい中、時間の都合をつけてご来校いただき、ありがとうございました。お子さんと一緒に前期を振り返り、成長してきたことやがんばってきたことを確認していただけたと思います。わずかな時間でしたので、十分に成長やよさをお伝えできなかったところがあるかもしれませんが、三者で面談することにより、子どもの成長やよさが共有され、子どもにとってとても有意義な時間になったはずです。担任からは、親子で一緒に話をする中で、親子でのかかわりの様子が垣間見えてよかったという感想も聞かれました。保護者の皆様はどう感じられたでしょうか。ご意見があればお聞かせください。三者面談の主役は子どもです。子どもの成長を介して、担任と保護者がしっかりとつながっていくことが大事です。もし、子育てなどで困っていたり、悩んだりしていることがあれば、いつでも学校にご相談ください。一緒に考えていきましょう。

【地域とつながる】

後期初日に、「子ども見まもり隊」の方々との面識会を行いました。右はそのときの様子です。隊員の方から一言ずつ自己紹介をいただき、子どもたちから「よろしくお願いします！」とお願いの挨拶をしました。



今年度は、「子ども見まもり隊」の組織の拡充を進めてきました。学校運営協議会委員の方々とは相談し、自治会長の皆様に学校に集まっていただき、隊員の募集を依頼しました。自治会長の皆様のおかげで、33名の隊員が集まり、新たに渡辺雅巳会長他、3名の副会長もお願いして、組織をリニューアルすることができました。さらに、大江山地区コミュニティ協議会や高橋地域教育コーディネーターの働きかけで、グリーンのステキなビブスと帽子が新調されました。

多くの地域の方が見守ってくださることで、子どもたちは安心して登下校できます。とても心強く感じています。

「みんな かがやく」丸山小学校をつくっていくためには、保護者・地域の皆様としっかり手を携えて、一緒に子どもを育てていくことが不可欠です。子どもたちが一層輝いていけるように、力を合わせていきましょう。

✨きらきらスナップ✨



校内アート展 10/7~11
三者面談の期間に合わせて開催しました。
子どもたちの力がそろいました。



若竹集会（放送委員会） 10/16
早口言葉やクイズで盛り上がりました。



1年校外学習 亀田公園へ 10/17
亀田公園でかけて、秋を探してきました。



丸モリフェスタに向けて
丸モリフェスタに出演するフリーグループの
時間や音楽の確認をおこなっています。
当日のパフォーマンスが楽しみです！



3年リトルファイヤースクール 10/18
消防について学び、消防服を着たり、
消火器の使い方を教わったりしました。



＜新任職員紹介＞



後期（10月15日（火））より、長谷川 薫（はせがわ かおる）先生
が着任しました。よろしくお願いいたします。

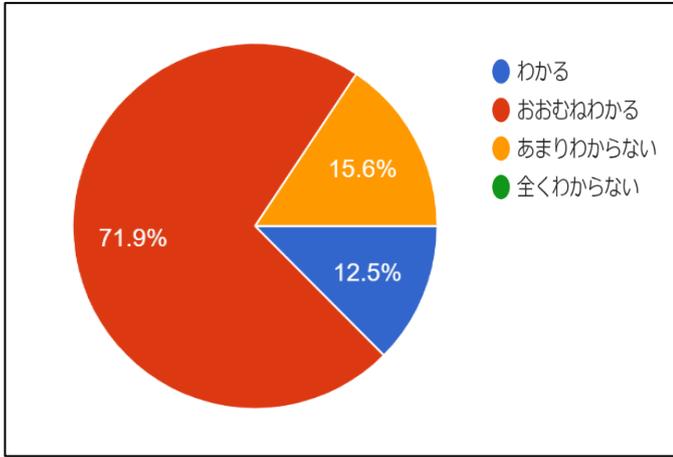
後期から3年1組の担任になりました長谷川薫です。亀田東小学校から参りました。子どもたちと元気に楽しく過ごしたいと思っています。様々な面でご協力いただくことがあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

※次頁から、「前期学校評価 保護者アンケート結果」を掲載しています。ご覧ください。

令和6年度前期学校評価 保護者アンケート結果

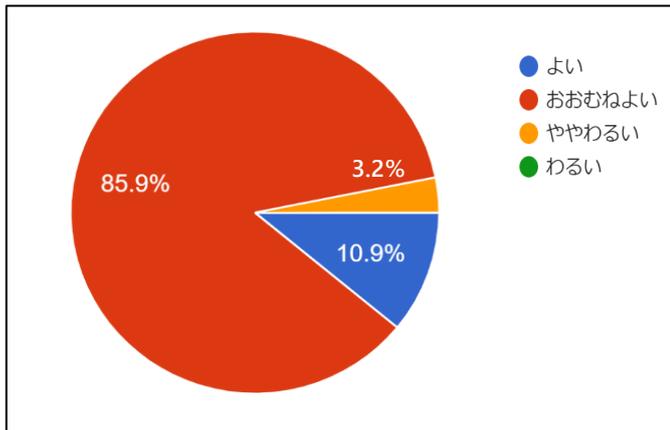
10月上旬に行った学校評価の保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。64名の方からご回答いただきました。結果について、アンケートの項目毎にまとめたので、お知らせします。

1 学校教育ビジョンの「教育目標や目指す子ども像」への理解について



教育は、学校と家庭とで、同じ方向性をもって進めていくことで大きな成果を上げます。今年度は、4月の学校教育ビジョン説明会や学校だよりで、学校教育ビジョンと当校の取組を説明してきました。「わかる」と「おおむねわかる」の肯定的評価が84.4%でした。しかし、「あまりわからない」とした方が15.6%とまだ多いので、今後も学校教育ビジョンや取組について学校だより等でお伝えしていきます。ホームページにもビジョンを掲載していますのでご覧ください。学校の様々な取組は、ビジョンに基づいて実施しています。ご理解いただけると有り難いです。

2 「自分力」の実態や取組について



肯定的な評価は、96.8%でした。ほとんどの保護者の方から、学校の「自分力」を高めるための教育活動について、ご理解・好評価をいただいています。

児童の自己評価では、「自分力」は今一歩でしたので、更に高めていきたいと考えています。後期は、「自分力」が高まるように、めあてや自己選択など、教育活動を工夫していきます。また、自主学習への取組も子どもたちに促していきます。

<自由記述>

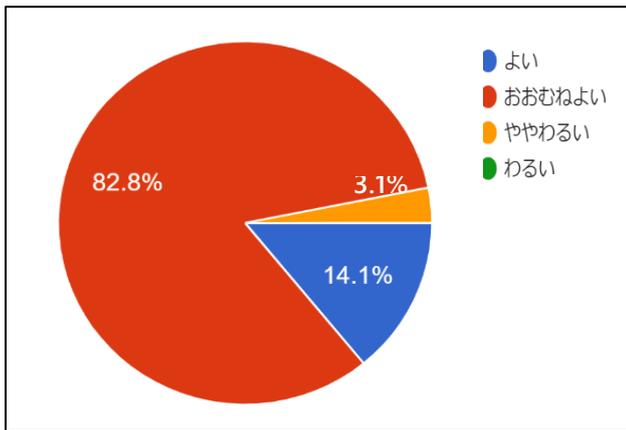
学習や活動、生活の中で自分にはどんな事ができるか、主体的に考え、判断し、責任がもてる力が身に付いたら良いと思います。

→「自分力」を育むことへの賛同のご意見ありがとうございます。

子ども個人の自己評価をお知らせいただいているのに、アンケートに回答を…と言われても困ります。

→お子さんの評価は、お子さんの自己評価をご覧いただき、今後の取組についてご家庭と一緒に考えてあげてください。このアンケートは学校評価ですので、学校全体の取組について評価をお願いしていますので、ご理解ください。

3 「関係力」の実態や取組について



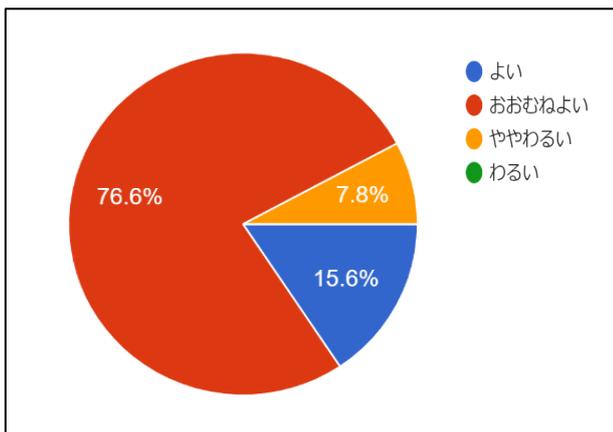
肯定的な評価は、96.9%でした。ほとんどの保護者の方から、学校の「関係力」を高めるための教育活動について好評価をいただきました。

「関係力」の児童の評価では、「すすんでかかわる」の項目が今一步でしたので、学習の対象に進んでかかると同時に、学習を進める仲間との関わりを深めていけるようにします。「話を聴く」「声をかける」「一緒にやる」ことを大切にしていけるよう、仲間とのかかわりを深めていきます。

<自由記述>

様々な場面で、人との関わりを大切にする。自分の良いところを伸ばし、相手の考えや思いを認め合える人間関係づくりができれば良いと思います。
→「関係力」は人との関わりだけでなく、学習の対象としての人・もの・事と関わることも含みます。円滑な人間関係を基盤に、対象との関わりも深めていけるようにします。

4 「創造力」の実態や取組について



肯定的な評価は、82.2%でした。ほとんどの保護者の方から、学校の「創造力」を高めるための教育活動について好評価をいただきました。ただし、「自分力」「関係力」から比べるとやや数値は低いです。

「創造力」は、「自分力」と「関係力」が基盤となります。この2つを高めることで、様々な事象を「より良くしていきたい！」という思いがもてるようになり、「創造力」が高まっていくと考えます。「自分力」と「関係力」を高めながら、他者と協力して創造し合っていける力を高めていきます。

<自由記述>

話し合い活動の中で、自分の考えをもち、他人の意見を聞き、より良い課題解決ができる集団になると良いと思います。
→前述したように、「自分力」「関係力」を基盤にして、より良い課題解決ができる「創造力」を高めていきます。

5 その他の自由記述

学校運営全般についていただいたご意見について回答します。

ご意見	回答
<p>三者面談は、子供がいると聞にくい事もあります。先生と保護者で話をしたいです。三者面談の方がよいという方もいると思うので、三者面談にするかどうか選べるとよいです。</p>	<p>お伝えしてきているとおり、三者面談は子どもが主役の面談で、通知表等を媒介にして、成長やよさを共有する場と考えています。お子さんがいない方がよい相談については、いつでも遠慮なく担任にお伝えください。一緒に考えていきましょう。</p>
<p>SDGS、デジタル化など社会の流れは理解していますが、学校からのお知らせがほとんど「あんしんメール」だと読みにくいと感じています。</p>	<p>デジタル配信は、情報を速くカラーで伝えられる、紙などの経費が節約できるというメリットがあります。紙面でなければならぬ文書以外はデジタル配信とさせていただいていますのでご理解ください。</p>
<p>年度途中で担任が変わることがあり、授業や学級運営がきちんとなされているか不安です。級外の先生のフォローを手厚くしていただけるとありがたいです。期間限定の担任であれば、事前に伝えるべきと考えます。</p>	<p>担任が短期で入れ替わることがあり、ご心配をおかけしました。産育休代替教員の配置は、教育委員会の人事に基づいて対応していることをご理解ください。前任者からの引き継ぎを基に、学習が滞らないように級外職員もサポートしてきました。今後も様々な職員の動向により、類似した対応が必要になることもあるかもしれません。工夫して対応していきますので、ご理解とご支援をお願いします。</p>
<p>卒業式は、卒業生のための儀式的行事です。校長が歌を歌うのは相応しくないと感じました。</p>	<p>卒業生に、校長として心を込めて思いを伝えたいと考え、前任校でも歌を届けてきました。儀式にふさわしいように、半年前から卒業生に合う歌詞やメロディーを選び、卒業アルバムに掲載し、当日、卒業生・保護者・来賓・在校生に思いが届くように歌ったつもりですので、卒業生への思いをご理解いただくと有り難いです。望ましくないと考える方がいるのであれば、本当に申し訳ありませんでした。式辞での歌唱は行わないことにします。</p>
<p>学級だよりを携帯で見ることができると読みやすいです。</p>	<p>学級だよりはタブレットで配信していますが、学級通信を見ていただくほかに、お子さんのタブレットの使用状況を確認していただくという意図もあります。ご理解とご協力をお願いします。</p>

後期も保護者アンケートを行いますので、より良い学校運営のために、ぜひたくさんのご意見をお聞かせください。後期も、子どもたちのより良い成長に向けて、全職員で力を合わせて教育活動を進めていきます。ご支援とご協力をよろしくをお願いします。